

高圧ガス関連の 資格・講習の ご案内

2019
年度版



高圧ガス保安協会
教育事業部

<https://www.khk.or.jp>

高圧ガス関連資格取得のおすすめ

「高圧ガス保安法」及び「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」では、高圧ガスによる災害を防止するため、高圧ガスを製造する機器等に関するハード面の技術基準による規制だけではなく、高圧ガスを取り扱う事業所には、一定レベル以上の技術能力をもつ保安責任者等を配置することも義務付けています。

この冊子は、こうした法令により求められている高圧ガス関連の保安責任者等の各種資格に関する主要な講習制度を中心にまとめたものですが、特に、の中でも国家試験の一部科目が免除される講習制度は、これから資格取得を目指す方には大変有利な制度ですので、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

また、高圧ガス製造事業所等において選任されている保安係員や液化石油ガス設備士等が受講しなければならない義務講習についても掲載いたしましたので、法令により定められた受講期間を守って必ず受講されるようお願いいたします。

この冊子には、講習制度の主要な事項のみを解説しておりますので、例えば、他の資格を取得していることによる受講科目の一部免除等については省略してあるものも一部あります。ご不明な点は下記までお問い合わせください。

また、受講受検料は変更となる場合がありますので、申込時の講習案内で確認してください。(この案内書に記載した金額は、2019年4月1日現在のものです。)

◆講習制度については 教育事業部 TEL 03-3436-6102

◆国家試験については 試験センター TEL 03-3436-6106

講習会の開催地とお問い合わせ先

KHKでは、講習会をより多くの地域で開催するため、KHKの本支部のほか、全国各地の関係団体に委託して開催しています。

特に、LPGガス関係の講習は各都道府県のLPGガス関係団体がKHKの液化石油ガス教育事務所として、また、冷凍関係の講習は各都道府県の冷凍関係団体がKHKの冷凍教育検査事務所として開催いたします。(冷凍関係の講習については、これ以外の団体にも委託しています。)

講習会の開始時刻や、テキストの当日販売の有無など、講習会当日の詳細に関するお問い合わせ先につきましては、32ページの「講習のお問い合わせ先」に記載しております。講習開催地ごとの委託団体をご確認ください。

記載略称・略号の説明 この冊子に記載する用語は、次のような略称・略号で表記しています。

名 称	略称・略号
◆高圧ガス保安協会	K H K
◆液化石油ガス	L P ガス
◆高圧ガス保安法	高 圧 法
●一般高圧ガス保安規則	一 般 則
●液化石油ガス保安規則	液 石 則
◆液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律	L P 法
●液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令	L P法施行令
●液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則	L P法規則
◆高圧ガス製造保安責任者	製保安責任者
◆高圧ガス販売主任者	販売主任者

目 次

I. 高圧ガスを取り扱う方々に必要な資格制度の概要	2
1.資格・講習の種類と制度	2
2.資格を必要とする方	3
3.国家試験の試験科目一部免除制度	4
II. 各種資格講習のご案内	10
1.法定資格講習	10
●高圧ガス製造保安責任者講習（冷凍以外）	10
●高圧ガス製造保安責任者講習（冷凍）	11
●高圧ガス販売講習	12
●液化石油ガス設備士講習	13
●高圧ガス移動監視者講習	14
●特定高圧ガス取扱主任者講習	15
●充てん作業者講習	16
●保安業務員講習	17
●調査員講習	18
●業務主任者の代理者講習	19
2.その他の資格講習	20
●ポリエチレン管講習	20
●配管用フレキ管講習	21
●C E受入側保安責任者講習	22
●C E保安講習	23
●特殊材料ガス保安講習	23
III. 法定義務講習のご案内	24
1.資格取得後に必要な法定義務講習とは	24
2.法定義務講習	25
●保安企画推進員講習	25
●保安主任者講習	26
●保安係員講習	27
●業務主任者講習	28
●液化石油ガス設備士再講習	29
●充てん作業者再講習	29
IV. 2019年度高圧ガス保安協会講習・検定予定表	30
V. 講習のお問い合わせ先	32
VI. 国家試験の受験方法	33
VII. 各都道府県試験事務所のお問い合わせ先	34
VIII. 行政機関の高圧ガス関係窓口一覧表	35
IX. 講習用テキスト及びKHKの主要出版物のご案内	36

I. 高圧ガスを取り扱う方々に必要な資格制度の概要

1. 資格・講習の種類と制度

(1) 国家試験による資格

高圧法及びL P法では、次の資格を取得するための国家試験制度があります。

根 拠 法	区分の名称	免状の種類ごとの名称
高 圧 法	高圧ガス製造保安責任者	甲種化学責任者 甲種機械責任者 乙種化学責任者 乙種機械責任者 丙種化学責任者(液石) 丙種化学責任者(特別) 第一種冷凍機械責任者 第二種冷凍機械責任者 第三種冷凍機械責任者
	高圧ガス販売主任者	第一種販売主任者 第二種販売主任者
L P 法	液化石油ガス設備士	

(2) その他の資格

上記の国家試験以外の資格として、次の資格講習制度があります。

これらの資格は、講習を修了することによって取得できます。(液化石油ガス設備士は免状の交付申請が必要となります。)【講習では、講習終了後に技術検定(検定試験)を実施して学習成果の確認を行います。この検定試験に合格すると、「講習修了」となります。】

根 拠 法	区分の名称	種 類 等
高 圧 法	高圧ガス移動監視者	すべての高圧ガス、液化石油ガス(14ページ参照)
	特定高圧ガス取扱主任者	7種類のガス(15ページ参照)
	C E受入側保安責任者	
L P 法	保安業務員	
	調査員	
	充てん作業者	一部免除制度あり
	業務主任者の代理者	
	液化石油ガス設備士	経験者等(13ページ参照)

◆これらのほかに、新たな技術等を習得するための各種の講習制度があります。

国や都道府県では、こうした講習の受講を奨励していますので、詳しくは20ページ以降の「II.2.その他の資格講習」もご覧ください。

2. 資格を必要とする方

(1) 高圧法関係

高圧ガスの製造、販売、移動、消費において、高圧法で特に定める高圧ガスを取り扱う方等には資格が必要となります。各資格とその資格が必要な事業所区分との関係の概要は次のとおりです。(資格が必要となる高圧ガスの種類及び取り扱い量等の詳しい内容については、それぞれの講習案内のページを参照してください。)

資格の名称	事業所区分 注1)	製 造 (冷凍以外) 注2)	製 造 (冷 凍)	販 売	移 動	消 費 注4)
高圧ガス製造保安責任者(冷凍以外)	<input type="radio"/>			<input type="radio"/> 注3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
高圧ガス製造保安責任者(冷凍)			<input type="radio"/>			
高圧ガス販売主任者				<input type="radio"/>		<input type="radio"/> 注5)
高圧ガス移動監視者					<input type="radio"/>	
特定高圧ガス取扱主任者						<input type="radio"/>

注1) 各事業所区分の○印に応じた資格のいずれかが必要になります。

注2) コールド・エバポレータ(C E)を設置して高圧ガスを製造する事業所に必要な保安責任者向けの「C E受入側保安責任者講習」制度もあります。

注3) 丙種化学(特別)責任者は該当しません。また、丙種化学(液石)責任者はL Pガスのみについて資格があります。

注4) 定められた7種類の高圧ガスの消費をいいます。

注5) 定められた7種類の高圧ガスのうち、L Pガスを除く6種類については第一種販売主任者でもかまいません。第二種販売主任者は該当しません。

(2) L P法関係

資格の名称	事業所区分	販 売	保安業務 (供給・消費設備の 点検・調査)	設備工事	バルク充てん
高圧ガス製造保安責任者			<input type="radio"/>		<input type="radio"/> 注1)
高圧ガス販売主任者	<input type="radio"/> 注2)	<input type="radio"/> 注3)			
液化石油ガス設備士			<input type="radio"/> 注3)	<input type="radio"/>	
業務主任者の代理者 ^{注4)}	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> 注5)			
保安業務員			<input type="radio"/> 注6)		
調査員			<input type="radio"/> 注7)		
充てん作業者			<input type="radio"/> 注8)		<input type="radio"/>

注1) 充てん作業者講習の受講が必要(L Pガスの移動式製造設備の経験が1年以上あれば講習科目の一部免除あり。)。

注2) 第二種販売主任者に限ります。

注3) 平成12年3月31日までに免状を取得された高圧ガス販売主任者は、平成12年4月1日以降実施の「業務主任者再講習」を、平成12年3月31日までに免状を取得された液化石油ガス設備士は、平成12年4月1日以降実施の「設備士再講習」を受講された方でないと、行うことができない業務があります。

注4) 業務主任者の代理者に選任されるためには、実務経験6月以上及び18歳以上である必要があります。

注5) 資格取得の時期等により、行うことができない業務があります。

注6) 資格取得の時期等により、行うことができない業務があります。また、保安業務を行うためには、実務経験6月以上が必要となります。

注7) 供給設備・消費設備の点検・調査の実施項目に制限があります。また、保安業務を行うためには、実務経験6月以上が必要となります。

注8) 供給設備の点検のみ実施できます。また、平成12年3月31日までに講習修了証を取得された充てん作業者は、平成12年4月1日以降実施の「充てん作業者再講習」を受講された方でないと、行うことができない業務があります。

3. 国家試験の試験科目一部免除制度

(1) 科目免除の内容

国家試験では、次の表に掲げるように3科目（一部の試験については2科目）の試験科目を受験する必要があります。ただし、KHKではこの国家試験科目の一部が免除される講習を実施しています。この講習の課程を修了（検定試験に合格）すると、国家試験の受験申請の際に、「保安管理技術」と「学識」の科目について、免除申請することができます。受験が必要な科目と免除申請ができる科目の区分は次のとおりです。

各講習制度については、10ページ以降の講習案内をご覧ください。

（検定試験の合格基準は60%以上の正答です。検定試験の科目が2科目の場合は、2科目それぞれが合格基準に達していることが必要です。）

試験の種類 (略称で表記)	試験科目		
	法令	保安管理技術	学識
甲種化学	受験	免除	免除
甲種機械	受験	免除	免除
乙種化学	受験	免除	免除
乙種機械	受験	免除	免除
丙種化学(液石)	受験	免除	免除
丙種化学(特別)	受験	免除	免除
第一種冷凍機械	受験	免除	免除
第二種冷凍機械	受験	免除	免除
第三種冷凍機械	受験	免除	
第一種販売	受験	免除	
第二種販売	受験	免除	
液化石油ガス設備士	法令	配管理論等	実技
	受験	受験	受験

注：上記の国家試験による資格取得にあたっては、講習を受講された方も科目免除の有無に関わらず、別途国家試験のお申し込みが必要です。ただし、液化石油ガス設備士については、国家試験科目の一部免除制度ではなく、KHK等が行う液化石油ガス設備士講習の修了者（試験合格者）は国家試験合格者と同様に扱われますので、国家試験を受験することなく都道府県知事に免状の交付申請を行うことができます。

注：国家試験科目の免除については、上位資格又は同レベルの資格を取得している場合にも科目免除申請できる場合がありますので、詳しくは、国家試験の受験案内をご覧になるかKHK試験センターにお問い合わせください。なお、この国家試験科目の一部免除は失効しません。（TEL 03-3436-6106）

（国家試験の受験案内は、毎年7月上旬頃にKHK本支部、全国の試験事務所等及びKHKのwebサイトから入手できます。試験事務所等の連絡先は34ページをご覧ください。）

(2) 科目免除申請の条件

◆国家試験の科目免除の条件を整理すると次のようにになります。

[免除の条件及びその必要な証明書類(写)]	[免除科目]	[受験科目]
◆甲種化学		
甲種機械免状※1	法 令	保安管理技術+学識
製造第一講習の講習修了証 (昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)	保安管理技術	法 令 + 学 識
甲種化学講習の講習修了証※2	保安管理技術+学識	法 令
甲種機械免状※1 + 甲種化学講習の講習修了証※2	全 科 目	

※1：国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※2：昭和41年10月1日～平成7年3月31日の製造第一講習の講習修了証でも可

◆甲種機械

甲種化学免状※1	法 令	保安管理技術+学識
製造第四講習の講習修了証 (昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)	保安管理技術	法 令 + 学 識
甲種機械講習の講習修了証※2	保安管理技術+学識	法 令
甲種化学免状※1 + 甲種機械講習の講習修了証※2	全 科 目	

※1：国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※2：昭和41年10月1日～昭和51年2月21日の製造第四講習の講習修了証でも可

・昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第五講習の講習修了証でも可

◆第一種冷凍機械

製造第六講習の講習修了証 (昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)	保安管理技術	法 令 + 学 識
第一種冷凍機械講習の講習修了証※1	保安管理技術+学識	法 令

※1：昭和41年10月1日～昭和51年2月21日の製造第六講習の講習修了証でも可

・昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第七講習の講習修了証でも可

[免除の条件及びその必要な証明書類(写)]

[免除科目]

[受験科目]

◆乙種化学

甲種機械免状 又は 乙種機械免状※ 1

法 令

保安管理技術+学識

製造第二講習の講習修了証
(昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)

保安管理技術

法 令 + 学 識

乙種化学講習の講習修了証※ 2

保安管理技術+学識

法 令

甲種機械免状※ 1 + 乙種化学講習の講習修了証※ 2

又は

全 科 目

乙種機械免状※ 1 + 乙種化学講習の講習修了証※ 2

※ 1：国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※ 2：昭和41年10月1日～平成7年3月31日の製造第二講習の講習修了証でも可

◆乙種機械

甲種化学免状 又は 乙種化学免状※ 1

法 令

保安管理技術+学識

製造第五講習の講習修了証
(昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)

保安管理技術

法 令 + 学 識

乙種機械講習の講習修了証※ 2

保安管理技術+学識

法 令

甲種化学免状※ 1 + 乙種機械講習の講習修了証※ 2

又は

全 科 目

乙種化学免状※ 1 + 乙種機械講習の講習修了証※ 2

※ 1：国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※ 2：・昭和41年10月1日～昭和51年2月21日の製造第五講習の講習修了証でも可

・昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第六講習の講習修了証でも可

◆丙種化学(液石)

製造第三講習の講習修了証

(昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)

保安管理技術

法 令 + 学 識

丙種化学(液石)講習の講習修了証※ 1

保安管理技術+学識

法 令

※ 1：昭和41年10月1日～平成7年3月31日の製造第三講習の講習修了証でも可

[免除の条件及びその必要な証明書類(写)]

[免除科目]

[受験科目]

◆丙種化学(特別)

丙種化学(特別)講習の講習修了証※ 1

保安管理技術+学識

法 令

※ 1：昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第四講習の講習修了証でも可

◆第二種冷凍機械

製造第七講習の講習修了証

(昭和41年9月30日以前に修了したものに限る。)

保安管理技術

法 令 + 学 識

第二種冷凍機械講習の講習修了証※ 1

保安管理技術+学識

法 令

※ 1：
・昭和41年10月1日～昭和51年2月21日の製造第七講習の講習修了証でも可
・昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第八講習の講習修了証でも可

◆第三種冷凍機械

第三種冷凍機械講習の講習修了証※ 1

保安管理技術

法 令

※ 1：
・昭和51年2月21日以前の製造第八講習の講習修了証でも可
・昭和51年2月22日～平成7年3月31日の製造第九講習の講習修了証でも可

◆第一種販売

丙種化学(特別)免状※ 1

法 令

保安管理技術

第一種販売講習の講習修了証※ 2

保安管理技術

法 令

丙種化学(特別)免状※ 1 + 第一種販売講習の講習修了証※ 2

全 科 目

※ 1：国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※ 2：平成7年3月31日以前の販売第一講習の講習修了証でも可

[免除の条件及びその必要な証明書類(写)]

[免除科目]

[受験科目]

◆第二種販売

丙種化学(特別)免状※ 1

法 令
[高 壓 法]

法令【L P法】
+保安管理技術

液化石油ガス設備士免状

法 令
[L P 法]

法令【高圧法】
+保安管理技術

丙種化学(特別)免状※ 1 + 液化石油ガス設備士免状

法 令
[高圧法 + L P 法]

保安管理技術

第二種販売講習の講習修了証※ 2

保安管理技術

法 令
[高圧法 + L P 法]

甲種化学、甲種機械、乙種化学、乙種機械、丙種化学(液石)
(昭和51年2月22日以降の丙種化学液石試験に合格したものに限る。)の
いずれかの免状※ 1

又は

法令【高圧法】
+保安管理技術

法 令
[L P 法]

丙種化学(特別)免状※ 1 + 第二種販売講習の講習修了証※ 2

法令【L P 法】
+保安管理技術

法 令
[高 壓 法]

第二種販売講習の講習修了証※ 2 + 液化石油ガス設備士免状

法令【L P 法】
+保安管理技術

甲種化学、甲種機械、乙種化学、乙種機械、丙種化学(液石)
(昭和51年2月22日以降の丙種化学液石試験に合格したものに限る。)の
いずれかの免状※ 1 + 液化石油ガス設備士免状

又は

丙種化学(特別)免状※ 1 + 液化石油ガス設備士免状
+ 第二種販売講習の講習修了証※ 2

又は

丙種化学作業主任者免状※ 1
(昭和51年2月21日以前の試験に合格したものに限る。)※ 1

全 科 目

又は

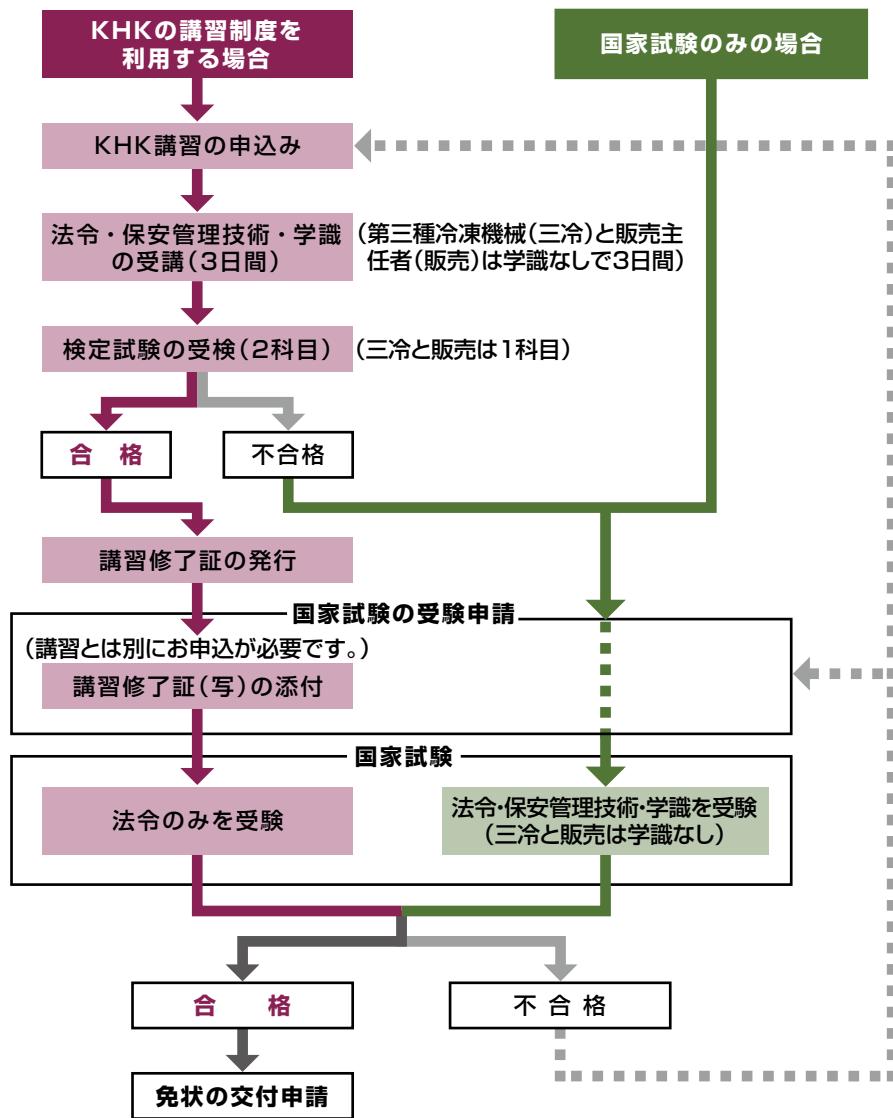
乙種化学作業主任者免状
(昭和36年~38年の試験に合格したもので、丙種化学作業
主任者免状と見なすものに限る。)※ 1

※ 1 : 国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

※ 2 : 平成7年3月31日以前の販売第二講習の講習修了証でも可

(3) 科目免除手続きフロー

◆国家試験関連の資格取得手続きを整理すると次のようにになります。



※国家試験の受験方法については、KHK試験センター又は34ページの各都道府県試験事務所にお問い合わせください (KHKのwebサイトもご利用ください。)。
正解答及び合格者の受験番号はwebサイトで公表いたします。

ホームページアドレス：<https://www.khk.or.jp>

II. 各種資格講習のご案内

1. 法定資格講習

講習名

高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍以外)

根拠法等

高圧法 第31条 第3項

受講対象者

冷凍以外の製造保安責任者免状を取得したい方で、国家試験科目の一部免除を希望される方です。

種類

- ◆難易度は 甲種 > 乙種 > 丙種 となります。
- ◆「化学」と「機械」の区分については、事業所の態様等により選択してください。

甲種化学	甲種機械
乙種化学	乙種機械
丙種化学(液石)	丙種化学(特別)

講習内容

全種類共通 (3日間) 各科目それぞれ7時間の講義)

法令 保安管理技術 学識

検定試験

次の2科目のみ実施 (全種類共通)

保安管理技術 学識

〈法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。〉

受講料
〔課税〕

種類	一般申込者	インターネット申込者
甲種化学・甲種機械	21,100円	20,500円
乙種化学・乙種機械	18,900円	18,400円
丙種化学(液石・特別)	18,900円	18,400円

開催地等

- ◆甲種は年1回開催 (4月～5月頃に全国10ヶ所程度で開催予定)
- ◆乙種は年2回開催 (2月頃と5月頃に全国25ヶ所程度で開催予定)
- ◆丙種は年2回開催 (2月頃と6月頃に全国20ヶ所程度(特別)、44ヶ所程度(液石)で開催予定)
- ◆詳細は、KHKのwebサイト(講習の予定表・申込先)をご覧ください。

申込先等

- ◆丙種化学(液石)以外はKHK本支部又は一般高圧ガス関係団体
- ◆丙種化学(液石)は各都道府県液化石油ガス教育事務所
- ◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。
(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

講習名

高圧ガス製造保安責任者講習（冷凍）

根拠法等

高圧法 第31条 第3項

受講対象者

冷凍に関する製造保安責任者免状を取得したい方で、国家試験科目の一部免除を希望される方です。

種類

◆難易度は 第一種 > 第二種 > 第三種 となります。

第一種冷凍機械 第二種冷凍機械 第三種冷凍機械

講習内容

第一種・第二種（**3日間** 各科目それぞれ7時間の講義）

法令 保安管理技術 学識

第三種（**3日間** 「法令」は7時間、「保安管理技術」は14時間の講義）

法令 保安管理技術

検定試験

第一種・第二種は次の2科目のみ実施

保安管理技術 学識

〈法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。〉

第三種は次の1科目のみ実施

保安管理技術

〈法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。〉

受講料
〔課税〕

種類	一般申込者	インターネット申込者
第一種冷凍機械	21,100円	20,500円
第二種冷凍機械	18,900円	18,400円
第三種冷凍機械	16,200円	15,700円

開催地等

- ◆第一種は年1回開催（4月～5月頃に全国5ヶ所程度で開催予定）
- ◆第二種は年2回開催（2月頃と6月頃に全国20ヶ所程度で開催予定）
- ◆第三種は年2回開催（2月頃と6月頃に全国35ヶ所程度で開催予定）
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

- ◆各都道府県冷凍教育検査事務所他
- ◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。
(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

講習名

高圧ガス販売講習

根拠法等

高圧法 第31条 第3項

受講対象者

販売主任者免状を取得したい方で、国家試験科目の一部免除を希望される方です。
(甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学(液石)の免状所有者は資格要件を満たしています。ただし、丙種化学(液石)はLPガスの販売のみ可能です。)

種類

◆販売するガスの種類により分かれます。

第一種販売	一般則で指定されている種類の高圧ガスを販売する場合 ※下欄参照
第二種販売	LPガスを販売する場合

講習内容

2種類共通(3日間「法令」は7時間、「保安管理技術」は14時間の講義)

法令 保安管理技術

検定試験

2種類共通

保安管理技術

〈法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。〉

受講料
〔課税〕

種類	一般申込者	インターネット申込者
第一種販売	13,000円	12,500円
第二種販売	13,000円	12,500円

開催地等

- ◆第一種は年1回開催(6月頃に全国8ヶ所程度で開催予定)
- ◆第二種は年2回開催(2月頃と6月頃に全国47ヶ所で開催予定)
- ◆詳細は、KHKのwebサイト(講習の予定表・申込先)をご覧ください。

申込先等

- ◆第一種はKHK本支部他
- ◆第二種は各都道府県液化石油ガス教育事務所
- ◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。
(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

※第一種販売主任者の選任が必要な高圧ガス(一般則第72条第1項より)

アセチレン、アルシン、アンモニア、塩素、クロルメチル、五フッ化ヒ素、五フッ化リン、酸素(スクーバダイビング呼吸用のガスであって、当該ガス中の酸素の容量が全容量の40%未満のものを除く。)、三フッ化窒素、三フッ化ホウ素、三フッ化リン、シアノ化水素、ジシラン、四フッ化硫黄、四フッ化ケイ素、ジボラン、水素、セレン化水素、ホスフィン、メタン、モノゲルマン、モノシラン

講習名

液化石油ガス設備士講習

根拠法等

L P法 第38条の4 第2項 第2号

受講対象者

液化石油ガス設備士免状を講習により取得したい方です。
(L Pガスの家庭用・業務用消費者に係るL Pガス設備の配管工事等の作業を行いたい方)

種類

◆受講対象者により3種類に分かれます。

第一講習	未経験者又は無資格者が対象※1
第二講習	申込時にL Pガス設備工事の経験1年以上の方が対象※2
第三講習	建築配管技能士等の関連資格保有者等が対象※3

※1 第一講習はKHKでは実施していません。

※2 第二講習は経験証明が必要となります。

※3 第三講習は資格証明が必要となります。

講習内容

3日間 「講義」は19時間、「実習」は2時間（第三講習は実習なし）

講 義	法令・L Pガスの基礎・配管理論・施工方法・検査の方法
実 習	

検定試験

検定試験は、筆記試験と技能試験があり、技能試験は筆記試験に合格した方のみが受検できます。

◆筆記試験 法令 配管理論等

◆技能試験 配管工事の実技

〈合格者は都道府県知事に免状の交付申請を行うことができます。〉

受講料
受検料
〔非課税〕

(第二講習、第三講習とも同一料金)

区分	
筆記試験	12,300円
技能試験	14,300円

開催地等

◆年4回開催（全国47ヶ所で開催予定）

（第二講習と第三講習は同時開催となります。）

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

※資格取得と共に受講義務が発生する講習（法定義務講習）があります。

24ページをご確認ください。

講習名

高圧ガス移動監視者講習

根拠法等

一般則 第49条 第1項 第18号、第50条 第13号（第49条 第1項 第18号を準用）
液石則 第48条 第14号、第49条 第8号（第48条 第14号を準用）

受講対象者

次に掲げる数量の高圧ガスを車両で移動したい方です。

種類	移動監視が必要な高圧ガスの種類と数量
圧縮ガス	容積300m ³ 以上の可燃性ガス、酸素 容積100m ³ 以上の毒性ガス
液化ガス	質量3000kg以上の可燃性ガス、LPガス、酸素 質量1000kg以上の毒性ガス 圧縮水素スタンドの液化水素の貯槽に充填する液化水素(移動する数量の多少に関係なく必要)
特殊高圧ガス*	移動する数量の多少に関係なく必要

*モノシラン、ジシラン、アルシン、ホスフィン、ジボラン、モノゲルマン、セレン化水素の7種類のガス

注：◆移動の方法が「タンクローリー」、「トラック等による容器のばら積み」のどちらであっても必要です。

◆高圧ガス製造保安責任者免状（冷凍以外）所有者は資格要件を満たしています。

種類

◆ガスの種類により2種類に分かれます。

講習の種類	移動監視できる高圧ガス
移動監視者	すべての高圧ガス
移動監視者(液化石油ガス)	液化石油ガス

※移動監視者（液化石油ガス）は2019年度は実施を予定していません。

講習内容

2日間 「法令」は3時間、「学識と保安管理技術」は11時間（移動監視者（液化石油ガス）は9時間）の講義

法	令	移動に必要な学識と保安管理技術
---	---	-----------------

検定試験

法	令	移動に必要な学識と保安管理技術
---	---	-----------------

受講受検料
〔非課税〕

講習の種類	
移動監視者	11,400円
移動監視者(液化石油ガス)	10,600円

開催地等

◆移動監視者は年4回開催（全国15ヶ所程度で開催予定）
◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆KHK本支部、一般高圧ガス関係団体、各都道府県液化石油ガス教育事務所

講習名

特定高圧ガス取扱主任者講習

根拠法等

一般則 第73条 第2号
液石則 第71条 第2号

受講対象者

次に掲げる種類の高圧ガスを導管で受け入れ、又は併記の数量以上の貯蔵能力を有する貯蔵設備に貯蔵して消費する事業所において特定高圧ガス取扱主任者に選任される方で、講習によりその資格を得たい方です。

(製造保安責任者免状(冷凍以外)又は第一種販売主任者免状所有者は資格要件を満たしています。(ただし、L Pガスにあっては、第一種販売主任者免状を除きます。))

種類	選任が必要な数量
圧縮水素	容積300m ³ 以上
圧縮天然ガス	容積300m ³ 以上
液化酸素	質量3000kg以上
液化アンモニア	質量3000kg以上
L Pガス	質量3000kg以上(L P法施行令第2条に掲げる業務用消費者は10000kg以上)
液化塩素	質量1000kg以上
特殊高圧ガス*	貯蔵する数量の多少に関係なく必要

上記の7種類の高圧ガスを導管により供給を受け、消費する場合

*モノシラン、ジシラン、アルシン、ホスフィン、ジボラン、モノゲルマン、セレン化水素の7種類のガス

種類

◆高圧ガスの種類により7種類に分かれます。

圧縮水素	圧縮天然ガス	液化酸素	液化アンモニア
L Pガス	液化塩素	特殊高圧ガス	

※圧縮天然ガスは現在実施していません。

講習内容

2日間 「法令」は3時間、「学識と保安管理技術」は8時間の講義

法令 消費に必要な学識と保安管理技術

検定試験

法令 消費に必要な学識と保安管理技術

受講受検料
〔非課税〕

10,600円 (高圧ガスの種類に関わらず同一料金)

開催地等

◆年1～3回開催 (全国10ヶ所程度で開催予定)

◆詳細は、KHKのwebサイト (講習の予定表・申込先) をご覧ください。

申込先等

◆KHK本支部、一般高圧ガス関係団体、液化石油ガス教育事務所 (L Pガスのみ)

講習名

充てん作業者講習

根拠法等

L P法 第37条の5 第4項

受講対象者

民生用バルクローリ（充てん設備）により、L Pガスのバルク供給設備への充てん等の作業を行いたい方です。

種類等

製造保安責任者免状（冷凍に係るものを除く。）の所有者で、L Pガスの移動式製造設備による製造の経験が1年以上ある方は、受講科目の一部が免除されます。

講習内容

3日間「講義」は14時間、「実習」は6時間
(ただし、一部免除者は2日間で講義のみ10時間)

講 義	法令 充てんの基礎知識 バルク供給設備の知識と管理等
実 習	

検定試験

法 令	充てんの基礎知識 バルク供給設備の知識と管理等
-----	----------------------------

受講料
〔非課税〕

一部免除	区分	
免除なし	筆記試験	13,500円
	実習	24,600円
免除あり	筆記試験	10,200円

開催地等

◆実施時期等は不定期ですので、KHK本部又は各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせください。

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

※資格取得と共に受講義務が発生する講習（法定義務講習）があります。
24ページをご確認ください。

講習名

保安業務員講習

根拠法等

L P法規則 第36条 第2項、第37条 第5号（準用）

受講対象者

保安機関において、一般消費者等用のL Pガス供給設備や消費設備の点検・調査業務等を行いたい方です。

(3ページのL P法関係の表中 [注6](#)) もご覧ください。)

講習内容

2日間 13時間の講義

法令

L Pガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査の方法等

検定試験

法令

L Pガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査の方法等

受講料
〔非課税〕

12,000円

開催地等

◆年3回開催（全国47ヶ所で開催予定）

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

国家試験・講習検定の受験対策におすすめ！

高圧ガス製造保安責任者
丙種・乙種資格取得を目指す人向け

例題を用いて、丁寧に解説。
演習問題も多数収録しています。

液化石油ガス設備士、特定高圧ガス取扱主任者、
販売主任者及び移動監視者の資格取得を目指す人向け



第3次改訂版
平成31年3月
発行

B5判 346ページ 2色刷り
定価2,060円(税込)



B5判 224ページ 2色刷り
定価2,060円(税込)



高圧ガス製造保安責任者
第一種及び第二種冷凍機械
資格取得を目指す人向け

B5判 260ページ 2色刷り
定価2,060円(税込)

高圧ガス製造
保安責任者
甲種資格取得を目指す人向け

B5判 319ページ 2色刷り
定価2,060円(税込)

講習名

調査員講習

根拠法等

L P法規則 第36条 第2項、第37条 第5号（準用）

受講対象者

保安機関において、一般消費者等用のL Pガス供給設備や消費設備の点検・調査業務等を行いたい方です。（3ページのL P法関係の表中注7）もご覧ください。）

講習内容

1日 6時間の講義

法令

L Pガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査等の方法

検定試験

法令

L Pガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査等の方法

受講料
〔非課税〕

6,500円

開催地等

◆年1回開催（全国20ヶ所程度で開催予定）

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

法令関係の知識を習得したい方におすすめ! カラーイラスト・写真等でわかりやすく解説して



高圧ガスについて
初めて学ばれる方向け

高圧ガス保安法令(高圧ガスの定義、製造、貯蔵、販売、容器等に対する規制)と高圧ガスの基礎知識(分類、性質等)について、わかりやすく解説。新人研修・社内研修にもご活用いただける内容となっている1冊です。

B5判 164ページ
定価2,300円(税込)



資格取得を目指す方等、高圧ガス保安法の
重要なポイントを学びたい方向け

B5判 129ページ
定価2,060円(税込)

高圧ガスの製造(第一・第二種製造者、コンビナート等製造事業所)、貯蔵、完成検査、販売、輸入、移動、廃棄、容器等高圧ガス保安法の重要なポイントを中心にわかりやすく解説。

講習名

業務主任者の代理者講習

根拠法等

L P法規則 第25条 第3項

受講対象者

業務主任者の代理者に選任される方で、講習によりその資格を取得したい方です。
(第二種販売主任者免状所有者は資格要件を満たしています。また、「業務主任者」に選任される方は第二種販売主任者免状が必要です。)

講習内容

3日間 「法令」は7時間、「保安管理技術」は14時間の講義

法 令 保安管理技術 (L Pガスの販売に必要な保安管理技術)

検定試験

法 令 保安管理技術 (L Pガスの販売に必要な保安管理技術)

受講料
〔非課税〕

13,000円

開催地等

◆年2回開催 (2月頃と6月頃に全国40ヶ所程度で開催予定)
◆詳細は、KHKのwebサイト (講習の予定表・申込先) をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

います!

高圧ガス保安法(一般則・液石則・コンビ則
関係)の「許可」・「届出」を中心知識を
習得したい方向け

L Pガス関連の業務に係る知識
(法令・特性・流通・設備・販売・特商法)を
学びたい方向け

よくわかる
高圧ガス保安法の
許可・届出に係る
運用と解説

一般則・液石則・コンビ則の基礎知識を含む
ポイントとトラブル解説

製造・貯蔵・輸送・消費

高圧ガス保安法の許可・
届出等について、図を用
いながらわかりやすく解
説。解説以外にも、トラ
ブル事例、許可・届出
を判断する為のフロー
チャート図も掲載。高圧
ガスを取り扱う方は必携。

よくわかる
L Pガスの
保安と販売

改訂版

監修:日本ガス協会

B5判 121ページ
定価2,260円(税込)

A4判 151ページ
定価2,500円(税込)

販売事業者の新入社員、
配送員、保安機関の従業
者等、新たにL Pガス関
連事業に携わる方を対
象とした図書。「保安」・
「販売」についてQ&A形
式でわかりやすく解説。

※(一社)全国L Pガス協会
高圧ガス保安協会共著

2. その他の資格講習

講習名

ポリエチレン管講習

根拠法等

L P法関係例示基準準拠

受講対象者

液化石油ガス設備士免状所有者で、ポリエチレン管の施工を行いたい方です。

講習内容

1日 「講義」は2時間、「実習」は2時間30分

(ただし、平成9年4月1日以降に液化石油ガス設備士免状の交付を受けた方は、実習のみでもかまいませんが、実習の効果を上げるため、講義も併せて受けられることをお勧めします。)

講 義	ポリエチレン管の材料に関する基礎知識 維持管理に関する実務知識等
実 習	E F接合 メカニカル接合及びスクイーズィング

検定試験

筆記試験（技能試験はありません。）

ポリエチレン管の材料の規格
ポリエチレンの物性等についての一般知識等

受講料
〔課税〕

区分	
免除なし	12,600円
免除あり※	10,700円

※実習のみの方

開催地等

- ◆実施時期等は不定期ですので、KHK本部又は各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせください。
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

- ◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

講習名

配管用フレキ管講習

根拠法等

L P法関係例示基準準拠

受講対象者

液化石油ガス設備士免状所有者で、配管用フレキ管による施工を行いたい方です。

講習内容

2日間 「講義」は3時間、「実習」は7時間

(ただし、平成9年4月1日以降に液化石油ガス設備士免状の交付を受けた方は、実習のみでもかまいませんが、実習の効果を上げるため、講義も併せて受けられることをお勧めします。)

講 義	法 令 配管用フレキ管の工法、材料、工具等
実 習	基礎実習 新設住宅配管 既設住宅配管

検定試験

筆記試験（技能試験はありません。）

配管用フレキ管の一般知識

受講料
〔課税〕

区分	
免除なし	30,900円
免除あり※	26,800円

※実習のみの方

開催地等

- ◆実施時期等は不定期ですので、KHK本部又は各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせください。
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

- ◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

CE（コールド・エバポレータ）とは？

液化酸素や液化窒素などの低温液化ガスを貯蔵し、加圧蒸発器で一定の圧力を維持しながら、又は自圧により送液し、送ガス蒸発器で気化させて、あるいは液状のまま、消費系統へ供給する高圧ガス設備である。

講習名

CE受入側保安責任者講習

根拠法等

経済産業省通達（高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について）

受対象者

CEにより液化酸素等を受け入れる事業所において保安責任者となる方で、講習によりその資格を取得したい方です。

講習内容

2日間 「講義」は6時間、「実習」は3時間

講 義	法令 CE受入施設に必要な学識 保安管理技術
実 習 等	見学・実習

検定試験

筆記試験（技能試験はありません。）

法 令
CE受入施設に必要な学識
保安管理技術

受講料
〔課税〕

会員	一般
18,500円	27,700円

注：会員とは、KHK会員又は講習を実施する団体の会員

開催地等

- ◆年1回開催（全国8ヶ所程度で開催予定）
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。
- ◆KHK本支部他

高圧ガス保安、社内教育等のご担当者様へ

高圧ガス保安教育 出張講習のご案内

KHKでは、お客様の業務内容、施設・設備等を踏まえた個別のカリキュラムによる、高圧ガスの保安教育出張講習をご提案、実施、必要に応じて「修了証」も発行し、お客様のニーズに合った保安教育のお手伝いをさせていただいております。ご興味がございましたら、当協会までお気軽にお問い合わせください。

なお、検査、検定、認定、資格・義務講習、国家試験等に係わる出張講習につきましては実施できませんのでご了承ください。

●講習の内容により、講師の人数（1名～3名）、講義時間（3時間～2日間）が異なります。

●希望される講義内容に合わせたオリジナルテキストを作成します。

●費用の目安は、3時間の講習で講師を1人派遣する場合で20万円程度（交通費除く）です。

(お問い合わせ先) 高圧ガス保安協会 教育事業部 事業推進課

TEL 03-3436-6102 E-mail:seminar@khk.or.jp

講習名

CE保安講習

根拠法等

自主保安のための自主講習

受講者
対象者

CEについての基礎を学びたい方です。
(従業員の保安教育の場として最適な講習です。)

講習内容

1日 6時間の講義

講 義 法令／CE受入施設に必要な学識と保安管理技術

修了調査

修了調査を実施します。(検定試験ではありません。)

受講料
〔課税〕

会 員

一 般

注:会員とは、KHK会員

6,170円

8,220円

開催地等

- ◆年1回開催(全国1ヶ所で開催予定)
- ◆詳細は、KHKのwebサイト(講習の予定表・申込先)をご覧ください。

申込先等

- ◆KHK本部

講習名

特殊材料ガス保安講習

根拠法等

自主保安のための自主講習

受講者
対象者

特殊材料ガスに関する知識を修得したい方です。
(従業員の保安教育の場として最適な講習です。)

講習内容

1日 6時間の講義

講 義 法令／特殊材料ガスに関する知識とその取扱い等

- ◆この講習では、空気呼吸器の装着実演を行います。

修了調査

修了調査を実施します。(検定試験ではありません。)

受講料
〔課税〕

会 員

一 般

注:会員とは、KHK会員

6,170円

8,220円

開催地等

- ◆年1回開催(全国1ヶ所で開催予定)
- ◆詳細は、KHKのwebサイト(講習の予定表・申込先)をご覧ください。

申込先等

- ◆KHK本支部

III. 法定義務講習のご案内

1. 資格取得後に必要な法定義務講習とは

高圧法では、一定規模以上の高圧ガス製造事業所に対して保安責任者を、また、LPG法では、LPGガス販売事業者に対して業務主任者の選任を義務付けています。

こうした選任をされた方や液化石油ガス設備士及び充てん作業者に対して、それぞれの法令では、一定の期間ごとに講習を受けることを義務付けています。

(1) 高圧法関係

高圧法 第27条の2 第7項、第27条の3 第3項

資 格	受 講 回 次	受 講 の 時 期
保安企画推進員	初 回	選任された日から 6月以内
	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から 5年以内
保安主任者 保 安 係 員	初 回	製造保安責任者免状の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から 3年以内 ただし、選任された日にすでに製造保安責任者免状の交付を受けた日から2年6月以上経過している場合、選任された日から 6月以内
	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から 5年以内

※「年度」とは、毎年4月1日から翌年の3月31日までの期間です。

(2) LPG法関係

LPG法 第19条 第3項、第38条の9、LPG法規則 第74条 第2項、第3項

資 格	受 講 回 次	受 講 の 時 期
業 務 主 任 者 <small>(注)</small> 液化石油ガス設備士 <small>(注)</small> 充 て ん 作 業 者	初 回	販売主任者免状や液化石油ガス設備士免状(充てん作業者は講習修了証)の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から 3年以内 ただし、業務主任者に選任された日にすでに免状の交付を受けた日から2年6月以上経過している場合、選任された日から 6月以内
	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から 5年以内

※「年度」とは、毎年4月1日から翌年の3月31日までの期間です。

(注) 液化石油ガス設備士及び充てん作業者は、その業務に従事していないなくても免状又は修了証の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から3年以内に再講習を受講しなければなりません。受講義務が発生しますのでご注意ください。

2. 法定義務講習

講習名

保安企画推進員講習

根拠法等

高圧法 第27条の3 第3項（第27条の2 第7項を準用）

受講が
必要な方

第一種製造事業所において保安企画推進員に選任されている方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

講習内容

2日間 14時間の講義

法令

高圧ガスの製造に必要な特に高度の応用化学・機械工学

高圧ガスの製造に必要な特に高度の保安管理技術

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
〔非課税〕

一般申込者 インターネット申込者

12,400円 11,900円

開催地等

◆年2回開催（全国1ヶ所で6月～7月頃と1月～2月頃に開催予定）
◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆KHK本部
◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。
(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

高圧ガス保安法規集
第18次改訂版



平成31年1月発行
A5判
定価4,830円(税込)

液化石油ガスの保安の確保及び
取引の適正化に関する法規集
第34次改訂版



平成31年1月発行
A5判
定価3,600円(税込)

高圧ガス保安法規集
液化石油ガス分冊
第16次改訂版



平成31年1月発行
A5判
定価1,850円(税込)

高圧ガス
保安法令関係通達集
改訂版



改訂予定

講習名

保安主任者講習

根拠法等

高圧法 第27条の3 第3項（第27条の2 第7項を準用）

受講が
必要な方

第一種製造事業所において保安主任者に選任されている方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

講習内容

2日間 14時間の講義

法令

高圧ガスの製造に必要な高度の応用化学・機械工学

高圧ガスの製造に必要な高度の保安管理技術

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
(非課税)

一般申込者 インターネット申込者

12,400円 11,900円

開催地等

◆年2回開催（全国5ヶ所で6月～8月頃と1月～3月頃に開催予定）

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆KHK本支部

◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。

（開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定）

保安用品のご案内

2019年1月新発売

※実際の色につきましては、弊協会web
サイトをご覧ください。

資格者用ワッペン
(高圧ガス製造保安責任者)

刺繡仕上げ！



定価600円(税込)
サイズ：70×60mm
材質：ポリエステル100%
その他：ピン付(2本)

資格者用ワッペン
(高圧ガス移動監視者)

視認性の高いデザイン

高圧ガス
移動監視者

定価250円(税込)
サイズ：70×60mm
材質：ビニール
その他：ピン付(1本)

職制シール
(保安係員)
(3枚1組)



定価3枚組300円(税込)
サイズ：24×46mm
材質：塩ビ、PP

職制シール
(保安主任者)



定価1枚組160円(税込)
サイズ：24×46mm
材質：塩ビ、PP

示そう！職制

◆その他、保安啓発にお役立ていただけるとともに、ノベルティとしてもご利用いただけるクリーナークロス、クリアファイルなどの用品も好評販売中です。

ご注文を希望される場合は、下記アドレスに用品のご案内と注文書を掲載しておりますので、そちらをご利用いただき、FAXにてご注文ください。
https://www.khk.or.jp/public_information/public_introduction/other.html



講習名

保安係員講習

根拠法等

高圧法 第27条の2 第7項

受講が
必要な方

第一種製造事業所等において保安係員に選任されている方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

種類

◆取り扱うガスの種類により分かれます。

一般ガス	L Pガス以外のガス
L Pガス	L Pガス

講習内容

2日間 14時間の講義

法令

※高圧ガスの製造に必要な通常の応用化学・機械工学

※高圧ガスの製造に必要な通常の保安管理技術

※ L Pガスの場合は、L Pガスに限られます。

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
〔非課税〕

一般申込者	インターネット申込者
10,100円	9,600円

開催地等

◆年2回開催

◆一般ガスは、全国25ヶ所程度で1月～3月頃と6月～8月頃に開催予定

◆L Pガスは、全国42ヶ所程度で1月～3月頃と6月～8月頃に開催予定

◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆一般ガスは、KHK本支部又は一般高圧ガス関係団体

◆L Pガスは、各都道府県液化石油ガス教育事務所

◆KHKのwebサイトからもお申込みいただけます。

（開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定）

高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説（第4次改訂版）

法令固有の用語等の解説を50音順で収録

難解と言われる「高圧ガス保安法」及び「液化石油ガス法」に関する法令用語を平易に解説した用語解説書。高圧ガス関連の業務に従事されている方はもちろん、資格取得を目指す方々などの法令の学習・理解に役立つ必携図書。法規集と同じサイズで製作しましたので、法規集とともにご活用ください。

〈法令用語約330語を収録〉 266ページ 定価3,000円（税込）

講習名

業務主任者講習

根拠法等

L P法 第19条 第3項

受講が
必要な方

L Pガス販売事業所において業務主任者に選任されている方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

講習内容

1日 7時間の講義

高压法令及びL P法令

L Pガスの販売に必要な高度の保安管理技術

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
〔非課税〕

4,500円

開催地等

◆年4回開催（全国47ヶ所で開催予定）
◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

保安検査基準に基づく保安検査のポイントと事例紹介 (一般則関係・液石則関係・コンビ則関係) 《第2次改訂版》平成30年12月発行

保安検査のポイントや保安検査の際に発生した事例等を1冊に！

本書は、保安検査を実施する上で留意すべき点や保安検査の際に発生した事例等をとりまとめたものです。保安検査に初めて携わることになった方も十分理解できるように写真・イラストや基本的な知識も多く収録しています。保安検査の方法として告示指定を受けている「保安検査基準 KHS0850」に則した構成及び内容の見直しを行い、規制の背景となった事故事例や新たな留意事項等を盛り込むと共に、液化石油ガス保安規則及びコンビナート等保安規則関係の保安検査に係る留意すべきポイント等も紹介しています。

保安検査の実施者のみならず受験者等も、保安の維持・向上実現のための参考書としてご利用ください。



A5判 406ページ カラー刷り
定価3,600円（税込）

このページに記載した義務講習は、LPGガスの配管設備工事や充てん作業に従事しているかどうかに関係なく、資格を保有している方すべてに受講の義務がありますので、必ず受講してください。

講習名

液化石油ガス設備士再講習

根拠法等

LPG法 第38条の9

受講が
必要な方

液化石油ガス設備士免状をお持ちのすべての方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

講習内容

1日 7時間の講義

供給設備及び消費設備の保安に関するLPG法令

液化石油ガス設備工事に必要な高度の知識及び技能

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
(非課税)

4,700円

開催地等

- ◆年5回開催（全国47ヶ所で開催予定）
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

- ◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

講習名

充てん作業者再講習

根拠法等

LPG法規則 第74条 第2項、第3項

受講が
必要な方

充てん作業者講習を修了したすべての方です。
(受講の時期は24ページを参照してください。)

講習内容

1日 7時間の講義

LPGガスの充てんに関する法令

LPGガスの充てんに関する知識

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料
(非課税)

7,200円

開催地等

- ◆年2回開催（全国20ヶ所程度で開催予定）
- ◆詳細は、KHKのwebサイト（講習の予定表・申込先）をご覧ください。

申込先等

- ◆各都道府県液化石油ガス教育事務所

IV. 2019年度 高圧ガス保安協会講習・検定予定表

[問い合わせ先] ☎ 105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

高圧ガス保安協会 教育事業部 TEL 03-3436-6102 FAX 03-3459-6613

各講習の最新情報は、KHKwebサイトでご案内しております。

<https://www.khk.or.jp>



※印の講習はインターネット申込ができます。

◎合格基準 「講習の種類」のうち検定試験(技能試験を実施するものを含む。)を実施

するものの合格基準点は、筆記(各科目)・技能試験とも、満点の60パーセントです。

実施月	回次	区分	講習の種類	講習期間	講習日数	検定(試験日)
2019年4月	1/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	4. 8~4.17	2	4.18(木)
	1/4	A,B	高圧ガス移動監視者	4. 8~4.18	2	4.19(金)
	1/4	B	液化石油ガス設備士第2・第3	4.15~5.16	3	筆5.17(金)、技6.30(日)
	1/1	A	甲種化学※	4.15~5.17	3	5.26(日)
	1/1	A	甲種機械※	4.15~5.17	3	5.26(日)
	1/1	C	第一種冷凍機械※	4.15~5.17	3	5.26(日)
5月	1/2	A	乙種化学※	5. 7~5. 31	3	6. 9(日)
	1/2	A	乙種機械※	5. 7~5. 31	3	6. 9(日)
	1/1	B	調査員	5.10	1	5.10(金)
	1/4	B	業務主任者	5.13~6.14	1	講習修了の調査
	1/5	B	液化石油ガス設備士再	5.13~6.14	1	講習修了の調査
6月	1/3	B	保安業務員	5.30~5.31	2	5.31(金)
	1/1	A	第一種販売※	6. 3~6.14	3	6.21(金)
	1/2	B	丙種化学液石※	6. 3~6.21	3	6.28(金)
	1/2	A	丙種化学特別※	6. 3~6.21	3	6.30(日)
	1/2	C	第二種冷凍機械※	6. 3~6.21	3	6.30(日)
	1/2	C	第三種冷凍機械※	6. 3~6.21	3	6.30(日)
	1/2	B	第二種販売※	6. 3~6.28	3	7. 5(金)
	1/2	B	業務主任者の代理人	6. 3~6.28	3	7. 5(金)
	1/2	E	高圧ガス製造保安企画推進員※	6.24~7.12	2	講習修了の調査
	1/2	D	高圧ガス製造保安主任者※	6.24~8.23	2	講習修了の調査
	2/4	B	液化石油ガス設備士第2・第3	6.24~7.25	3	筆7.26(金)、技9.22(日)
8月	1/2	A,B	高圧ガス製造保安係員※	6.17~8.23	2	講習修了の調査
	2/4	B	業務主任者	7.29~8.30	1	講習修了の調査
	2/5	B	液化石油ガス設備士再	7.29~8.30	1	講習修了の調査
	2/4	A,B	高圧ガス移動監視者	8.19~8.30	2	9. 1(日)
9月	2/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	8.19~9.12	2	9.13(金)
	3/5	B	液化石油ガス設備士再	9. 2~9.27	1	講習修了の調査
	3/4	B	液化石油ガス設備士第2・第3	9. 9~10.10	3	筆10.11(金)、技12.1(日)
	2/3	B	保安業務員	9.12~9.13	2	9.13(金)
	1/2	B	充てん作業者再	9.24~10.18	1	講習修了の調査
	1/1	A	CE受入側保安責任者	9.24~10.25	2	筆記検定・実習

実施月	回次	区分	講習の種類	講習期間	講習日数	検定(試験日)
10月	3/4	B	業務主任者	9. 30~11.22	1	講習修了の調査
	1/1	D	冷凍特別装置検査員		2	実施予定なし
11月	1/1	C	冷凍空調工事保安管理者(フロン、基礎)	11. 4~11.28	1	11.29(金)
	3/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	11.11~11.27	2	11.28(木)
	3/4	A	高圧ガス移動監視者	11.11~11.28	2	11.29(金)
	1/1	C	冷凍空調工事保安管理者(アンモニア、基礎)	11.18~12. 5	1.5	12. 6(金)
	4/5	B	液化石油ガス設備士再	11.18~12.13	1	講習修了の調査
12月	3/3	B	保安業務員	12. 5~12. 6	2	12. 6(金)
2020年1月	4/4	B	液化石油ガス設備士第2・第3	1. 7~ 1.30	3	筆1.31(金)、技3.14(土)
	2/2	E	高圧ガス製造保安企画推進員※	1. 7~ 2. 7	2	講習修了の調査
	2/2	D	高圧ガス製造保安主任者※	1. 7~ 3.13	2	講習修了の調査
	2/2	A,B	高圧ガス製造保安係員※	1. 7~ 3.13	2	講習修了の調査
	5/5	B	液化石油ガス設備士再	1. 7~ 3. 6	1	講習修了の調査
	4/4	B	業務主任者	1.20~ 2.21	1	講習修了の調査
	2/2	B	充てん作業者再	1.20~ 2.21	1	講習修了の調査
	4/4	A,B	高圧ガス移動監視者	1.20~ 2. 6	2	2. 7(金)
	2/2	A	乙種化学※	1. 20~ 2.14	3	2.23(日)
2月	2/2	A	乙種機械※	1. 20~ 2.14	3	2.23(日)
	2/2	B	丙種化学液石※	1. 20~ 2.21	3	2.28(金)
	2/2	A	丙種化学特別※	1. 20~ 2.21	3	3. 1(日)
	2/2	C	第二種冷凍機械※	1. 20~ 2.21	3	3. 1(日)
	2/2	C	第三種冷凍機械※	1. 20~ 2.21	3	3. 1(日)
	2/2	B	第二種販売※	1. 20~ 2.28	3	3. 6(金)
	2/2	B	業務主任者の代理者	1. 20~ 2.28	3	3. 6(金)
	B	充てん作業者(座学)	通 年	2	筆記修了試験(科目免除者10時間)	
適宜講習	B	充てん作業者(実習)		1	実習	
	C	冷凍空調工事保安管理者[フロン、アンモニア付加・保安確認]		1		
	B	ポリエチレン管施工者(EF)《平成9年度以降設備士免状交付者対象》		0.5	実習	
	B	ポリエチレン管施工者(EF)《平成8年度以前設備士免状交付者対象》		1	筆記検定・実習	
	B	配管用フレキ管施工者《平成9年度以降設備士免状交付者対象》		1	実習	
	B	配管用フレキ管施工者《平成8年度以前設備士免状交付者対象》		2	筆記検定・実習	
	E	CE保安		1	講習修了の調査	
	D	特殊材料ガス		1	講習修了の調査	

注：(1)回次の欄は例ええば1/5は、年度内に5回の講習を行ううちの1回目を示します。

(2)区分の欄A,B,C,D,Eは、講習の種類ごとに、講習実施団体等(問い合わせ先)の種別を示します。

A：一般高圧ガス関係講習実施団体 B：液化石油ガス関係講習実施団体 C：冷凍関係講習実施団体

D：高圧ガス保安協会(本支部)のみ E：高圧ガス保安協会(本部/東京)のみ

(3)講習期間と講習日数は、この期間のうち何日間講習を実施するかを示します。

V. 講習のお問い合わせ先

講習は、ガスの種類別又は講習の種類別により実施事務所が異なります。

詳しくは、次のKHK本支部又は各都道府県の教育事務所等にお問い合わせください。

KHK本部 03-3436-6102

都道府県	一般高圧ガス関係	LPガス関係	冷凍関係
北海道	011-272-5220	011-812-6411	011-231-1581
青森	017-775-2731	017-775-2731	017-776-2613
岩手		019-623-6471	019-625-2083
宮城	022-268-7501	022-262-0321	022-222-7275
秋田		018-862-4918	
山形		023-623-8364	023-658-3330
福島		024-593-2161	024-944-1655
茨城	029-225-3261	029-225-3261	029-221-2835
栃木	028-689-5200	028-689-5200	028-658-7756
群馬	027-255-4639	027-255-6121	027-210-6677
埼玉		048-823-2020	048-833-1870
千葉	043-246-0027	043-246-1725	043-227-7375
東京	03-3436-6102	03-5362-3881	(一・二冷)03-5623-3223 (三冷空調)03-3830-0252
神奈川	045-228-0366 <small>(移動監視)045-212-1454</small>	045-201-1400	045-228-0366
新潟	025-244-3784	025-267-3171	025-243-3808
富山	076-444-3142	076-441-6993	0766-50-9133
石川		076-254-0634	
福井		0776-34-3930	0776-22-4117
山梨		055-228-4171	
長野		026-229-8734	026-235-5649
岐阜		058-274-7131	058-272-0265
静岡	054-254-7891	054-255-2451	054-260-4161
愛知	052-221-8730 052-485-6619	052-261-2896	052-323-8835
三重	059-346-1009	059-227-6238	059-228-2284
滋賀		077-523-2892	077-526-4718
京都		075-314-6517	
大阪	06-6312-4051	06-6264-7888	(一・二冷三冷)06-6233-3201 (冷空調)06-6265-0711
兵庫	078-341-7348	078-361-8064	
奈良		0742-33-7192	
和歌山		073-475-4740	
鳥取		0857-22-3319	
島根		0852-21-9716	
岡山		086-225-1636	086-234-4811
広島	082-243-8016	082-275-1804	082-228-1370
山口		083-925-6361	083-974-5380
徳島		088-665-7705	
香川	087-851-7161	087-821-4401	087-882-8811
愛媛	089-941-7021	089-947-4744	089-941-7021
高知		088-805-1622	
福岡	092-411-8308	092-476-3838	092-281-0932
佐賀		0952-22-5516	0952-23-5046
長崎		095-824-3770	095-850-8501
熊本	096-373-0766	096-381-3131	
大分	097-534-0733	097-558-5483	097-534-0733
宮崎		0985-52-1122	0985-52-1122
鹿児島		099-250-2535	099-222-7069
沖縄	098-858-9562	098-858-9562	098-858-9562

注：白抜きはKHKの本支部です。【参考】(一社) 全国LPガス協会 03-3593-3500

VI. 国家試験の受験方法

高圧法及びLP法関連の国家試験は、KHKが国及び都道府県から試験事務の委託を受けて、毎年11月に全国一斉に実施しています。

国家試験の受験方法は次のとおりですので、詳しくは、KHK試験センター又は各都道府県の試験事務所にお問い合わせください。

KHK試験センター TEL 03-3436-6106

1. 国家試験の実施日 2019年11月10日(日)(予定)

2. 実施場所と受験料(予定)

区分	種類	受験料		実施場所(都道府県名)	
		書面申請	インターネット申請		
大臣試験	甲種化学	13,000円	12,400円	北海道・宮城県・茨城県 東京都・愛知県・大阪府 広島県・香川県・福岡県 沖縄県	
	甲種機械				
	第一種冷凍機械				
知事試験	乙種化学	9,000円	8,500円	47都道府県	
	乙種機械				
	第二種冷凍機械				
	丙種化学(液石)	8,400円	7,900円		
	丙種化学(特別)				
	第三種冷凍機械				
	第一種販売	7,600円	7,100円		
	第二種販売	6,000円	5,500円		
	液化石油ガス設備士	20,700円	20,200円		

3. 受験願書の入手方法

書面申請用受験願書は、7月上旬頃からKHK本支部、各都道府県試験事務所及び各都道府県高圧ガス担当窓口において配布を開始する予定ですが、次の事項にご注意ください。

なお、インターネット申請用受験案内はKHKのホームページからダウンロードできます。

- 配布方法や受付方法等は地域によって異なる場合がありますので、各試験事務所等にお問い合わせください。
- 受験願書には試験会場の案内図など、試験地ごとに作成した資料が添付されますので、受験希望地で入手するようにしてください。
- 受験願書の受付期間は、**2019年8月下旬から9月上旬頃**を予定しています。
- 講習を受講された方も別途お申し込みが必要です。詳しくは本誌4ページをご参照下さい。

VII. 各都道府県試験事務所のお問い合わせ先

高圧ガス保安協会(KHK)試験センター 03-3436-6106

試験事務所名	電話番号	試験事務所名	電話番号
高圧ガス保安協会北海道支部	011-272-5220	静岡県一般ガス・冷凍試験事務所	054-254-7891
高圧ガス保安協会東北支部	022-268-7501	静岡県液化石油ガス試験事務所	054-255-2451
高圧ガス保安協会中部支部	052-221-8730	愛知県試験事務所	052-261-2896
高圧ガス保安協会近畿支部	06-6312-4051	三重県試験事務所	059-346-1009
高圧ガス保安協会中国支部	082-243-8016	三重県液化石油ガス設備士試験事務所	059-227-6238
高圧ガス保安協会四国支部	087-851-7161	滋賀県試験事務所	077-526-4718
高圧ガス保安協会九州支部	092-411-8308	京都府試験事務所	075-314-6540
試験事務所名	電話番号	大阪府試験事務所	06-6229-1236
北海道液化石油ガス試験事務所	011-812-6411	兵庫県試験事務所	078-361-8068
青森県試験事務所	017-775-2731	兵庫県液化石油ガス設備士試験事務所	078-361-8064
岩手県試験事務所	019-623-6471	奈良県試験事務所	0742-33-7192
宮城県液化石油ガス設備士試験事務所	022-262-0321	和歌山県試験事務所	073-432-1896
秋田県試験事務所	018-862-4918	和歌山県液化石油ガス設備士試験事務所	073-475-4740
山形県試験事務所	023-623-8364	鳥取県試験事務所	0857-22-3319
福島県試験事務所	024-593-2161	島根県試験事務所	0852-21-9716
茨城県試験事務所	029-225-3261	岡山県試験事務所	086-226-5227
栃木県試験事務所	028-689-5200	岡山県液化石油ガス設備士試験事務所	086-225-1636
群馬県試験事務所	027-255-4639	広島県試験事務所	082-228-1370
群馬県液化石油ガス設備士試験事務所	027-255-6121	広島県液化石油ガス設備士試験事務所	082-275-1804
埼玉県試験事務所	048-833-6107	山口県一般ガス・冷凍試験事務所	083-974-5380
埼玉県液化石油ガス設備士試験事務所	048-823-2020	山口県液化石油ガス試験事務所	083-925-6361
千葉県試験事務所	043-246-1725	徳島県試験事務所	088-665-7705
東京都一般ガス・冷凍試験事務所	03-3830-0252	香川県試験事務所	087-821-4401
東京都液化石油ガス試験事務所	03-5362-3881	愛媛県試験事務所	089-947-4744
神奈川県一般ガス・冷凍試験事務所	045-228-0366	高知県試験事務所	088-805-1622
神奈川県液化石油ガス試験事務所	045-201-1400	福岡県試験事務所	092-476-3838
新潟県試験事務所	025-244-3784	佐賀県試験事務所	0952-22-5516
新潟県液化石油ガス設備士試験事務所	025-267-3171	長崎県試験事務所	095-824-3770
富山県試験事務所	076-441-6993	熊本県試験事務所	096-381-3131
石川県試験事務所	076-254-0634	大分県試験事務所	097-534-0733
福井県試験事務所	0776-34-3930	大分県液化石油ガス設備士試験事務所	097-558-5483
山梨県試験事務所	055-228-4171	宮崎県試験事務所	0985-52-1122
長野県試験事務所	026-229-8734	鹿児島県試験事務所	099-250-2535
岐阜県試験事務所	058-274-7131	沖縄県試験事務所	098-858-9562

VII. 行政機関の高圧ガス関係窓口一覧表

(2019年1月1日現在)

行政機関名	担当課名	電話番号	免状
経済産業省	産業保安グループ 保安課 高圧ガス保安室 ガス安全室	03-3501-1706 03-3501-1672	★
産業保安監督部	北海道 北海道産業保安監督部 保安課	011-709-2311	
	東北 関東東北産業保安監督部 東北支部保安課	022-221-4956	
	関東 関東東北産業保安監督部 保安課	048-600-0294	
	中部 中部近畿産業保安監督部 保安課	052-951-0291	
	中部近畿産業保安監督部 近畿支部保安課	06-6966-6050	
	中国 中国四国産業保安監督部 保安課	082-224-5749	
	四国 中国四国産業保安監督部 四国支部保安課	087-811-8589	
	九州 九州産業保安監督部 保安課	092-482-5469	
産業保安監督事務所 那覇	那覇産業保安監督事務所 保安監督課	098-866-6474	

北海道	経済部 産業振興局 環境・エネルギー室	011-204-5318	★
青森県	危機管理局 消防保安課 産業保安グループ	017-734-9392	★
岩手県	総務部 総合防災室	019-629-5556	★
宮城县	総務部 消防課	022-211-2377	★
秋田県	産業労働部 資源エネルギー産業課	018-860-2284	★
山形県	環境エネルギー部 危機管理・くらし安心局 危機管理課	023-630-2227	★
福島県	危機管理局 消防保安課	024-521-7189	★
茨城県	生活環境部 防災・危機管理局 消防安全課 産業保安室	029-301-3594	★
栃木県	産業労働観光部 工業振興課	028-623-3196	★
群馬県	総務部 消防保安課	027-226-2247	★
埼玉県	危機管理防災部 化学保安課	048-830-8443	★
千葉県	防災危機管理部 産業保安課	043-223-2722	★
東京都	環境局 環境改善部 環境保安課	03-5388-3541	
神奈川県	くらし安全防災局 防災部 工業保安課	045-210-3484	★
新潟県	防災局 消防課	025-282-1666	
富山县	生活環境文化部 環境保全課	076-444-3142	★
石川県	危機管理監査室 消防保安課	076-225-1481	★
福井県	安全環境部 危機対策・防災課	0776-20-0308	★
山梨県	防災局 消防保安課	055-223-1434	
長野県	産業労働部 ものづくり振興課 産業保安係	026-235-7133	★
岐阜県	危機管理局 消防課	058-272-1123	★
静岡県	危機管理部 消防保安課	054-221-2269	★
愛知県	防災局 消防保安課 産業保安室	052-954-6197	★
三重県	防災対策部 消防・保安課	059-224-2183	★
滋賀県	総合政策部 防災危機管理局 消防・保安係	077-528-3433	★
京都府	府民生活部 災害対策課	075-414-4471	★
大阪府	政策企画部 危機管理室 消防保安課	06-6944-6653	★
兵庫県	企画県民部 災害対策局 産業保安課	078-362-9827	
奈良県	地域振興部 エネルギー政策課 エネルギー保安係	0742-27-5422	
和歌山县	総務部 危機管理局 危機管理・消防課	073-441-2263	★
鳥取県	危機管理局 消防防災課	0857-26-7063	★
島根県	防災部 消防総務課	0852-22-5887	★
岡山県	消防保安課	086-226-7296	★
広島県	危機管理監 消防保安課	082-513-2791	★
山口県	総務部 消防保安課	083-933-2374	★
徳島県	危機管理部 消防保安課	088-621-2282	★
香川県	危機管理総局 危機管理課	087-832-3190	★
愛媛県	県民環境部 防災局 消防防災安全課	089-912-2320	★
高知県	危機管理部 消防政策課	088-823-9696	★
福岡県	商工部 工業保安課	092-643-3439	★
佐賀県	政策部 危機管理・報道局 消防防災課	0952-25-7026	★
長崎県	消防保安室	095-895-2147	
熊本県	総務部 市町村・税務局 消防保安課	096-333-2116	★
大分県	生活環境部 消防保安室	097-506-3160	★
宮崎県	総務部 危機管理局 消防保安課	0985-26-7065	
鹿児島県	危機管理局 消防保安課	099-286-2259	★
沖縄県	商工労働部 産業政策課	098-866-2330	★

注：「免状」の欄に★印のある都道府県等は、免状の交付事務をKHK試験センターに委託しておりますので、免状の交付申請はKHK試験センターにお願いいたします。KHK試験センター(フリーダイヤル 0120-66-7966)

IX. 講習用テキスト及びKHKの主要出版物のご案内

- ここに収録したものは平成31年2月1日現在の主要出版物です。(一部出版予定含む)
- 表示している定価は消費税等8%を含んだ定価(総額)です。今後、消費税率が変更された場合は定価(総額)の変更を行います。詳しくは弊協会webサイトでご案内します。
- 講習名の後に記載したページは、この冊子の掲載ページです。

図書名	発行時期	書籍コード	定価(税込)
法定資格講習			
高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍以外) <10ページ>			
〈共通〉			
高圧ガス保安法規集 (第18次改訂版)	H31/01	BK101019	4,830円
〈テキスト・問題集等〉			
◆甲種化学・甲種機械			
高圧ガス保安技術－甲種化学・機械－ 講習テキスト (第16次改訂版)	H31/02	BK201019	6,070円
高圧ガス製造保安責任者－甲種化学・機械－ 試験問題集 (平成31年度版)	H31/02	BK301019	3,600円
〈参考書〉			
高圧ガス保安法概要 甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学特別 編	H31/03	BK112019	950円
よくわかる計算問題の解き方－高圧ガス甲種資格者への近道 (第3次改訂版)	H28/02	BK401016	2,060円
◆乙種化学・乙種機械			
中級高圧ガス保安技術－乙種化学・機械－ 講習テキスト (第16次改訂版)	H30/12	BK202019	4,010円
高圧ガス製造保安責任者－乙種化学・機械－ 試験問題集 (平成31年度版)	H31/03	BK302019	3,600円
〈参考書〉			
高圧ガス保安法概要 甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学特別 編	H31/03	BK112019	950円
よくわかる計算問題の解き方－高圧ガス丙種・乙種用(第3次改訂版)	H31/03	BK402019	2,060円
◆丙種化学(液化石油ガス)			
液化石油ガス保安技術－丙種化学液石－ 講習テキスト (第3次改訂版)	H24/12	BK204013	2,670円
〈参考書〉			
高圧ガス保安法概要 丙種化学液石 編	H31/03	BK113019	850円
よくわかる計算問題の解き方－高圧ガス丙種・乙種用(第3次改訂版)	H31/03	BK402019	2,060円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPガス関係団体にお問い合わせください。

◆丙種化学（特別試験科目）

初級高压ガス保安技術－丙種化学特別講習テキスト－ (第16次改訂版)	H30/12	BK203019	2,670円
高压ガス製造保安責任者丙種化学試験問題集 －特別試験科目－（平成31年度版）	H31/03	BK303019	3,090円
〈参考書〉			
高压ガス保安法概要 甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学特別 編	H31/03	BK112019	950円
よくわかる計算問題の解き方－高压ガス丙種・乙種用（第3次改訂版）	H31/03	BK402019	2,060円

高压ガス製造保安責任者講習（冷凍）（11ページ）

〈参考書〉			
高压ガス保安法概要 第一種・第二種・第三種冷凍機械 編	H31/03	BK114019	700円
よくわかる計算問題の解き方－第一種・第二種冷凍機械用（第2次改訂版）－	H30/02	BK408018	2,060円

※テキスト及び問題集は当協会では出版しておりません。

（公社）日本冷凍空調学会又は32ページの冷凍関係団体にお問い合わせください。

〔（公社）日本冷凍空調学会 TEL 03-5623-3223〕

高压ガス販売講習（12ページ）

◆第一種販売

第一種販売講習テキスト（第2次改訂版）	H29/04	BK205017	2,980円
高压ガス保安法規集（第18次改訂版）	H31/01	BK101019	4,830円
〈参考書〉よくわかる基礎計算問題の解き方（第2次改訂版） (設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる)	H29/02	BK403017	2,060円
※問題集は（公社）東京都高压ガス保安協会が出版する次の問題集をお薦めいたします。			

第一種高压ガス販売主任者試験問題と解説	H31/04	BK306019	2,800円
---------------------	--------	----------	--------

◆第二種販売

第二種販売講習テキスト（第4次改訂版）	H28/11	BK206016	2,470円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第34次改訂版)	H31/01	BK102019	3,600円
高压ガス保安法規集 液化石油ガス分冊（第16次改訂版）	H31/01	BK103019	1,850円
〈参考書〉よくわかる基礎計算問題の解き方（第2次改訂版） (設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる)	H29/02	BK403017	2,060円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPGガス関係団体にお問い合わせください。

液化石油ガス設備士講習（13ページ）

液化石油ガス設備施工マニュアル（第4次改訂版）	H27/02	BK215015	3,390円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第34次改訂版)	H31/01	BK102019	3,600円
〈参考書〉よくわかる基礎計算問題の解き方（第2次改訂版） (設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる)	H29/02	BK403017	2,060円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPGガス関係団体にお問い合わせください。

高圧ガス移動監視者講習 〈14ページ〉

〈テキスト〉

高圧ガス移動監視者講習テキスト（第3次改訂版）	H29/03	BK207017	2,160円
高圧ガス移動監視者講習テキスト（液化石油ガス）（改訂版）	H22/02	BK208010	1,650円
高圧ガス保安法令（抄）（第7次改訂版）	H31/02	BK104019	700円

〈問題集等〉

高圧ガス移動監視者検定問題集（平成31年度版）	H31/02	BK305019	1,850円
〈参考書〉よくわかる基礎計算問題の解き方（第2次改訂版） （設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる）	H29/02	BK403017	2,060円

特定高圧ガス取扱主任者講習 〈15ページ〉

〈テキスト〉

高圧ガス取扱ガイドブック（液化酸素編）（第2次改訂版）	H30/02	BK209018	2,060円
高圧ガス取扱ガイドブック（液化塩素編）（第2次改訂版）	H30/02	BK210018	2,060円
高圧ガス取扱ガイドブック（圧縮水素編）（第2次改訂版）	H30/02	BK211018	2,060円
高圧ガス取扱ガイドブック（液化アンモニア編）（第2次改訂版）	H30/02	BK212018	2,060円
高圧ガス取扱ガイドブック（液化石油ガス編）（第2次改訂版）	H30/02	BK213018	2,060円
高圧ガス取扱ガイドブック（特殊高圧ガス編）（第2次改訂版）	H30/02	BK214018	2,060円
高圧ガス保安法令（抄）（第7次改訂版）	H31/02	BK104019	700円

〈問題集等〉（各種類共通）

特定高圧ガス取扱主任者検定問題集（平成31年度版）	H31/02	BK304019	2,260円
〈参考書〉よくわかる基礎計算問題の解き方（第2次改訂版） （設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる）	H29/02	BK403017	2,060円

充てん作業者講習 〈16ページ〉

充てん作業者講習テキスト（第7次改訂版）	H29/02	BK227017	2,060円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第34次改訂版)	H31/01	BK102019	3,600円

保安業務員講習 〈17ページ〉

液化石油ガス保安業務員講習テキスト（第3次改訂版）	H29/03	BK216017	1,850円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第34次改訂版)	H31/01	BK102019	3,600円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPGガス関係団体にお問い合わせください。

調査員講習（18ページ）

液化石油ガス調査員講習テキスト（第3次改訂版）	H29/03	BK217017	820円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集（第34次改訂版）	H31/01	BK102019	3,600円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPガス関係団体にお問い合わせください。

業務主任者の代理者講習（19ページ）

第二種販売講習テキスト（第4次改訂版）	H28/11	BK206016	2,470円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集（第34次改訂版）	H31/01	BK102019	3,600円
高圧ガス保安法規集 液化石油ガス分冊（第16次改訂版）	H31/01	BK103019	1,850円

※問題集は当協会では出版しておりません。32ページのLPガス関係団体にお問い合わせください。

その他の資格講習

ポリエチレン管講習（20ページ）

ガス用ポリエチレン管接合作業及び教育・訓練マニュアル（日本ガス協会編）（第2次改訂版）	H26/06	BK231014	2,700円
ガス用ポリエチレン管技術資料（日本ガス協会編）（第2次改訂版）	H26/06	BK230014	1,620円

配管用フレキ管講習（21ページ）

液化石油ガス配管用フレキ管施工マニュアル（第2次改訂版）	H27/03	BK229015	1,650円
------------------------------	--------	----------	--------

CE受入側保安責任者講習（22ページ）

コールド・エバボレータ取扱いハンドブック（第7次改訂版）	H29/08	BK232017	930円
高圧ガス保安法令（抄）（第7次改訂版）	H31/02	BK104019	700円

CE保安講習（23ページ）

コールド・エバボレータ取扱いハンドブック（第7次改訂版）	H29/08	BK232017	930円
高圧ガス保安法令（抄）（第7次改訂版）	H31/02	BK104019	700円

特殊材料ガス保安講習（23ページ）

特殊材料ガス保安教育ハンドブック（第2次改訂版）	H23/03	BK233011	3,390円
--------------------------	--------	----------	--------

法定義務講習

保安企画推進員講習（25ページ）

高圧ガス製造保安企画推進員講習用テキスト	(講習会にて配付)
----------------------	-----------

保安主任者講習（26ページ）

※テキストは、講習開催のつど、次の中から必要な教材を組み合わせて使用します。

製造事業所の安全管理のポイント（第2次改訂版）	H24/11	BK220012	1,030円
製造事業所で役立つ教育訓練（第2次改訂版）	H29/02	BK221017	1,230円
製造事業所におけるプラントの安全設計（第2次改訂版）	H24/11	BK222012	1,540円
製造事業所における危険物質の取扱い（第3次改訂版）	H29/04	BK223017	1,540円

保安係員講習（一般ガス）（27ページ）

高圧ガス製造保安係員講習テキスト 一般高圧ガス編（第5次改訂版）	H29/04	BK218017	2,060円
高圧ガス保安法規集（第18次改訂版）	H31/01	BK101019	4,830円

保安係員講習（LPガス）（27ページ）

高圧ガス製造保安係員講習テキスト 液化石油ガス編（第4次改訂版）	H25/11	BK219013	1,540円
高圧ガス保安法規集（第18次改訂版）	H31/01	BK101019	4,830円

業務主任者講習（28ページ）

L Pガス販売事業者用保安教育指針 KHK S 1701（2018）	H30/04	BK226018	3,000円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集（第34次改訂版）	H31/01	BK102019	3,600円
高圧ガス保安法規集 液化石油ガス分冊（第16次改訂版）	H31/01	BK103019	1,850円
（参考書） LPガス設備不適合事例集（改訂版）	H21/03*	BK225006	720円

液化石油ガス設備士再講習（29ページ）

※H31改訂予定

L Pガス設備設置基準及び取扱要領 KHK S 0738（2014）	H27/02*	BK224015	3,810円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集（第34次改訂版）	H31/01	BK102019	3,600円

充てん作業者再講習（29ページ）

※H31改訂予定

充てん作業者再講習テキスト（第5次改訂版）	H30/07	BK228018	1,540円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集（第34次改訂版）	H31/01	BK102019	3,600円

その他の講習用テキスト・参考書

高圧ガスの安全規制の解説	H31/01	BK627019	3,600円
高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説（第4次改訂版）	H29/12	BK105017	3,000円
高圧ガス保安法令 国家試験 攻略のポイント（第3次改訂版）	H27/07	BK111115	3,090円

冷凍空調工事保安管理者保安確認講習テキスト (第10次改訂版)	H30/09	BK234018	1,540円
冷凍特別装置検査員講習テキスト (第4次改訂版) －冷凍設備の材料とその溶接部の機械試験及び非破壊試験－	H29/08	BK235017	2,880円
L Pガス設備不適合事例集 (改訂版)	H21/03*	BK225006	720円
よくわかるL Pガスの保安と販売 (改訂版)	H30/02	BK404018	2,500円
高圧ガス保安教育基礎講習テキスト (第3次改訂版)	H31/02	BK405019	2,300円
高圧ガス保安法令テキスト (第3次改訂版)	H29/08	BK406017	2,060円
よくわかる高圧ガス保安法の許可、届出に係る運用と解釈 (第2次改訂版) －一般則、液石則、コンビ則関係の手続き等に係るポイントとトラブル事例－	H29/10	BK407017	2,260円

※H31改訂予定

技術基準関連

保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-1・KHK S 1850-1(2017) 一般高圧ガス保安規則関係 (スタンド及びコールド・エバボレータ関係を除く。)	H30/05	BK501018	2,760円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-2・KHK S 1850-2(2017) 液化石油ガス保安規則関係 (スタンド関係を除く。)	H30/05	BK502018	2,760円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-3・KHK S 1850-3(2017) コンビナート等保安規則関係 (スタンド及びコールド・エバボレータ関係を除く。)	H30/05	BK503018	2,960円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-4・KHK S 1850-4(2018)(2011+追補) 冷凍保安規則関係	H24/03	BK504012	1,230円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-5・KHK S 1850-5 (2017) 天然ガススタンド関係	H30/05	BK505018	2,450円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-6・KHK S 1850-6 (2017) 液化石油ガススタンド関係	H30/05	BK506018	2,450円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK S 0850-7・KHK S 1850-7 (2018) LNG受入基地関係	H30/05	BK507018	2,450円
冷凍空調装置の施設基準 KHK S 0302-1 (2018) フルオロカーボン及び二酸化炭素の施設編	H30/09	BK532018	2,500円
冷凍空調装置の施設基準 KHK S 0302-2 (2018) フルオロカーボン(不活性のものに限る。)冷凍能力20トン未満の施設編	H30/09	BK533018	2,500円
冷凍空調装置の施設基準 KHK S 0302-3 (2011) 可燃性ガス(微燃性のものを含む。)の施設編	H23/07	BK541011	1,540円
冷凍空調装置の施設基準 KHK S 0302-4 (2015) アンモニアの施設編	H27/03	BK531015	1,540円
高圧ガス容器バルブ設計・製造基準 KHK S 0124 (2014)	H26/05	BK515014	1,030円
アセチレン容器の安全弁に関する基準 KHK S 0125 (2013)	H25/09*	BK523013	510円

液化石油ガス容器バルブ設計・製造基準 KHK S 0126 (2014)	H26/05*	BK516014	1,540円
液化炭酸ガス容器用安全弁に関する基準 KHK S 0127 (2007)	H19/11	BK517007	1,030円
高圧ガスタンクローリ再検査基準 KHK S 0150 (2014)	H26/11	BK518014	1,030円
空気呼吸器用継目なし容器再検査基準 KHK S 0151 (2016)	H29/02	BK519017	2,060円
アルミニウム合金製一般継目なし容器再検査基準 KHK S 0152 (2016)	H29/02	BK520017	1,850円
超高压ガス設備に関する基準 KHK S 0220 (2016)	H29/01	BK521017	8,230円
非円形胴の圧力容器に関する基準 KHK S 0221 (2016)	H29/01	BK522017	3,600円
安全係数2.4の特定設備に関する基準 KHK S 0224 (2014)	H26/10	BK543014	10,000円
冷凍用圧力容器の溶接基準 KHK S 0301 (2015)	H27/03	BK524015	1,030円
L Pガスバルク供給基準 (工業用等) KHK S 0501 (2014) (2010+新旧対照表)	H22/04	BK525010	1,030円
L Pガスバルク充てん作業基準 KHK S 0744 (2014)	H27/02	BK527015	1,540円
バルク貯槽の告示検査等に関する基準 附属機器等の告示検査に関する基準 バルク貯槽及び附属機器等の告示検査等前作業に関する基準 KHK S 0745(2017) KHK S 0746(2017) KHK S 0841(2017)	H29/10	BK546017	1,800円
L Pガスバルク貯槽移送基準 KHK S 0840 (2016)	H28/03	BK526016	1,700円
高圧ガスの配管に関する基準 KHK S 0801 (2016)	H29/03	BK528017	3,090円
可とう管に関する検査基準 KHK S 0803(2014) (2010+新旧対照表)	H22/03	BK529010	1,030円
高圧ガス設備の供用適性評価に基づく耐圧性能及び強度に係る 次回検査時期設定基準 KHK/PAJ/JPCA S 0851 (2014)	H27/10	BK540015	10,290円
ねじ構造の強度設計指針 KHK S 1222 (2016)	H29/02	BK530017	2,060円
超高压ガス設備に関する基準の高圧水素用設備への適用に係る技術文書 KHK TD 5201 (2014)	H26/11	BK544014	1,030円
圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器に関する基準 KHK S 0225 (2019)	H31/上期	未定	未定
超臨界流体抽出装置/クロマトグラフィーシステムに関する基準 KHK/JAIMA S 0901 (2018)	H30/07	BK548018	5,000円
高圧ガス設備等の耐震設計に関する基準 (レベル1) KHKS0861 (2018)	H31/上期	未定	未定
高圧ガス設備等の耐震設計に関する基準 (レベル2) KHKS0862 (2018)	H31/上期	未定	未定

*H31改訂予定

協会指針関係

バルブ取扱指針 KHK E 009	H13/07	BK534001	2,060円
-------------------	--------	----------	--------

高圧ガス設備等耐震設計指針（2012） －レベル1耐震性能評価（耐震設計設備・基礎）編－（改訂新版） (別冊耐震設計関係省令・告示・通達等 改訂版)付	H27/09	BK535015	10,290円
高圧ガス設備等耐震設計指針（2012） －レベル1耐震性能評価（配管系）編－（改訂新版） (別冊耐震設計関係省令・告示・通達等 改訂版)付	H27/09	BK537015	8,230円
高圧ガス設備等耐震設計指針（2012） －レベル2耐震性能評価（解説）編－（改訂新版）	H27/10	BK538015	5,860円
高圧ガス設備等耐震設計指針（2012） －レベル2耐震性能評価（評価例）編－（改訂新版）	H27/10	BK539015	6,480円
高圧ガス設備等耐震設計基準関係資料集	H29/06	BK547017	3,780円

事故調査報告書関係

スキューバ用アルミニウム合金製容器の調査報告書	H14/02	BK601002	2,060円
-------------------------	--------	----------	--------

その他

高圧ガス保安法令関係通達集（改訂版）	H27/07	BK110015	4,110円
液化石油ガス法令関係個別通達集	H28/08	BK111016	3,300円
高圧ガス保安法令関係例示基準資料集（第8次改訂版） (一般則、L P則、コンビ則、冷凍則関係)	H29/09	BK106017	1,750円
特定設備検査規則関係例示基準集（第4次改訂版）	H29/09	BK107017	2,570円
容器保安規則関係例示基準集（第3次改訂版）	H29/11	BK108017	3,090円
第一種製造者・一般の事業所用 危害予防規程の指針 KHK S 1800-2 (2016) (2010+新旧対照表) 保安教育計画の指針 KHK S 1801-2 (2016) (2010+新旧対照表) 地震防災規程の指針 KHK S 1802-2 (2010) 南海 トラフ地震防災規程の指針 KHK S 1803-2 (2016) (2010+新旧対照表) 日本海溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHK S 1804-2 (2010)	H22/06	BK510010	2,060円
第一種製造者・特定の事業所用 危害予防規程の指針 KHK S 1800-1 (2016) (2010+新旧対照表) 保安教育計画の指針 KHK S 1801-1 (2016) (2010+新旧対照表) 地震防災規程の指針 KHK S 1802-1 (2010) 南海 トラフ地震防災規程の指針 KHK S 1803-1 (2016) (2010+新旧対照表) 日本海溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHK S 1804-1 (2010)	H22/06	BK509010	2,260円
第一種製造者・冷凍関係事業所用 危害予防規程の指針 地震防災規程 の指針 東南海・南海地震防災規程の指針 保安教育計画の指針 日本海 溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHK S 1301～1305	H22/12	BK511010	3,090円
第二種製造者、第一種・第二種貯蔵所の所有者又は占有者、販売業者、 特定高圧ガス消費者用 保安教育の指針 KHK S 1801-3(2016)(2010+新旧対照表)	H22/06	BK513010	1,030円
容器及び附属品製造業者に係る 登録調査手続マニュアル（改訂版）	H18/02	BK619006	3,600円

高圧ガス設備製造事業所の大臣認定試験者に係る認定手続きマニュアル（七訂版）	H30/03	BK612018	3,290円
特定設備製造業者に係る登録調査手続マニュアル	H12/12	BK602000	2,060円
高圧ガス特定設備等の試験検査に関する質疑応答集 第3次改訂版	H29/11	BK614017	9,000円
高圧ガス保安法特定設備検査規則に基づく強度計算書様式（第3次改訂版）	H28/12	BK616016	6,070円
高圧ガス保安法特定設備検査規則に基づくレベルⅠ 耐震計算書様式（第4次改訂版）	H28/01	BK615016	3,600円
特定設備検査に係る品質管理記録様式集（改訂版） ※記入例【その他の圧力容器】、【熱交換器】も収録しています。	H29/01	BK620017	8,200円
高圧ガス保安法特定設備検査規則に基づく強度計算書様式 追録（平成27、28年 改正4様式）	H29/01	BK622016	200円
特定設備検査に係る品質管理記録様式記入例【その他の圧力容器】	H29/02	BK623017	1,500円
特定設備検査に係る品質管理記録様式記入例【熱交換器】	H29/02	BK623117	2,000円
圧縮水素スタンドセーフティテクニカルガイド 上巻	H29/08	BK624017	7,000円
圧縮水素スタンドセーフティテクニカルガイド 下巻	H29/08	BK625017	6,500円
事前評価等の手引き	H30/06	BK626018	5,400円
高圧ガス設備の液状化対策	H20/12	BK608013	7,560円
容器所有者登録記号番号簿（平成28年3月）	H28/07	BK618016	820円
保安検査基準に基づく保安検査のポイントと事例紹介（第2次改訂版）（一般則、液石則、コンビ則関係）	H30/12	BK508018	3,600円

保安教育用資料関係

安全管理システムの解説とリスクアセスメントの実際	H18/01	BK605006	23,660円
事故事例で学ぶ特殊材料ガス（モノシラン等）取扱中の爆発・火災とその教訓	H12/02	BK613000	3,090円
標準認定計算方法（SEISMIT-ST）	S62/11	BK617000	30,860円
守る安全から創る安全へ OHSMS構築から審査まで	H13/02	BK609000	3,090円
冷凍装置の試験基準（平成11年2月）（5訂版）	H11/06	BK236000	510円
生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワード128〉	H10/12	BK610000	1,540円
生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワード128〉【中国語簡体字版】	H24/11	BK970113	3,090円
生産現場がやさしく分かる本（第二版） 〈安全・安定のためのキーワード128〉【中国語繁体字版】	H27/01	BK970215	3,090円
生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワード128〉【英語版】	H25/08	BK971113	3,090円
統・生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワードプラス101〉	H14/05	BK611002	1,850円

続・生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワードプラス101〉【中国語簡体字版】	H27/03	BK970415	3,700円
続・生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワードプラス101〉【中国語繁体字版】	H27/03	BK970515	3,700円
続・生産現場がやさしく分かる本 〈安全・安定のためのキーワードプラス101〉【英語版】	H27/03	BK970615	3,700円
新入社員からトップまで現場で役立つ安全教育	H14/05	BK607000	2,060円
〈安全な職場づくりのための〉 ヒヤリハット事例と現場問題Q&A	H16/07	BK603004	2,060円
よく分かる生産現場用語	H19/03	BK604007	1,540円
知っておきたい半導体とガスのはなし	H23/11	BK409011	2,060円
高圧ガスの事故に学ぶ	H24/02	BK970112	2,570円
高圧ガス事故の統計と解析	H26/02	BK970314	3,090円
よくわかる耐震設計	H26/11	BK410014	2,800円
高圧ガス（月刊誌） ※年間購読料（12冊）9,250円（送料込）	毎月1日	BK901000	830円

視聴覚教材（ビデオ・DVD教材）

※DVDはH24/07に発売

高圧ガス保安法の概要	VHS 20分	H12/04	BK702000	20,570円
液化石油ガス法の概要	VHS 20分	H17/03	BK713000	20,570円
高圧ガス移動のチェックポイント	VHS 30分	H12/12	BK701000	20,570円
特殊高圧ガスの取扱いと保安	VHS 25分 DVD*25分	H13/03	BK703000 BK703100	30,860円 30,860円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ 酸 素	VHS 22分 DVD*22分	H14/04	BK705000 BK705100	20,570円 20,570円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ 水 素	DVD*25分	H14/04	BK706100	20,570円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ L Pガス	VHS 24分 DVD*24分	H14/12	BK709000 BK709100	20,570円 20,570円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ アセチレン	VHS 24分 DVD*24分	H14/12	BK710000 BK710100	20,570円 20,570円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ 塩 素	VHS 23分 DVD*23分	H16/01	BK711000 BK711100	20,570円 20,570円
知って安全・ガスの知識 － 高圧ガスの特性と取扱い－ アンモニア	VHS 22分 DVD*22分	H16/01	BK712000 BK712100	20,570円 20,570円
コールドエバボレータの取扱い	VHS 21分	H14/09	BK707000	10,290円
コールドエバボレータの取扱い DVD	DVD 21分	H14/12	BK708000	10,290円

1. 図書の注文方法

あらかじめ、図書名をご確認のうえ、次の注文先へFAXにてお申込みください。代金引換サービスによる発送又は請求書を同封してお送りいたします。(※図書の注文先により、支払い方法は異なります。注文先にご確認ください。)なお、送料は実費とさせていただきます。

請求書による支払いの際、その代金は、ご注文図書が到着後に指定の銀行等にお支払いください。また、振込手数料は、振込人のご負担をお願いいたします。

2. 図書の注文先

■高压ガス保安協会本部

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル(11F)
TEL 03-3436-0352
FAX 03-3459-6613

営業時間 ●平日／9：30～17：30

●土曜、日曜、祝日、年末年始及び創立記念日(10月1日)は休業

このほか、次のKHK各支部等にもお問い合わせください。

■北海道支部	TEL 011-272-5220	FAX 011-272-5221
■東北支部	TEL 022-268-7501	FAX 022-211-0154
■中部支部	TEL 052-221-8730	FAX 052-204-1308
■近畿支部	TEL 06-6312-4051	FAX 06-6312-1437
■中国支部	TEL 082-243-8016	FAX 082-243-8034
■四国支部	TEL 087-851-7161	FAX 087-851-7162
■九州支部	TEL 092-411-8308	FAX 092-473-1372

■セーフティ・マネージメント・サービス株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル(11F)
TEL 03-3436-0233
FAX 03-3459-1710(図書注文専用)



■一般高压ガス関係講習実施団体

■液化石油ガス関係講習実施団体

■冷凍関係講習実施団体

◆LPガス関連の図書は、各都道府県の関係団体でも販売しております。

新刊図書のご案内は「高压ガス」誌及びKHKのwebサイト並びに
セーフティ・マネージメント・サービス(株)のwebサイトでお知らせしております。

<https://www.khk.or.jp>

<http://www.stms.co.jp>

講習及び出版業務以外のお問い合わせは
下記の相談窓口にお願いいたします。

〈国内相談窓口〉

TEL 03-3436-1141

発行日 平成12年4月 初 版
平成30年3月 第21版
平成31年3月 第22版

表示している定価は消費税等8%を含んだ定価(総額)です。今後、
消費税率が変更された場合は定価(総額)の変更を行います。詳しく
は弊協会webサイトでご案内します。

編集・発行 **高圧ガス保安協会 教育事業部**
〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル
TEL 03-3436-6102(直通) FAX 03-3459-6613

非売品

この冊子はご希望の方に無償で差し上げています。
ご希望の方はご連絡ください。
(KHKwebサイトからもダウンロードできます。)

MEMO

MEMO



<資格者用ワッペン>

※詳細はP26をご覧ください。

